

〈中谷賞〉

もう5分 待ってみようか春隣り

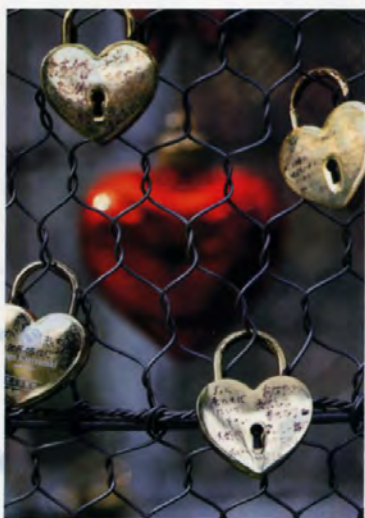
西村美枝(長野)



〈優秀賞〉

誓いの日 いつしか過ぎて聖夜かな

佐藤薫(兵庫)



〈優秀賞〉

コート脱ぎ 昨日と違う 風に会う

天農孝子(広島)



評・選
総評

一月に朝日新聞に掲載された「元気のひけつフォト俳句」が影響したかは不明だが、新投稿者があり、この勢いを今年は願いたく、ぜひ続けてもらいたい。頭と身体にはいい。

〈中谷賞〉

西村美枝さん：キャンディーズの「春一番」の歌が浮かぶ。だがポイ捨ての輩には5分待っても、ひと月待っても春は来て欲しくないと道徳的になった選者であります。悩ましい。

〈優秀賞〉

佐藤薫さん：その昔、恋人の聖地で誓い合った二人。結ばれ子も授かり思い出の地を訪れた。家族そろっての幸せなクリスマスを祝う姿が見えてくる。末長く続くことを祈る。

天農孝子さん：厳冬期から三寒四温の春めきを感じている。本来は寒さに強い犬だが、家の中で大事に育てられているのか、暖かみのある風を喜ぶ様子が素敵。むろん作者も。